

様式2 【生活様式などの無形のもの】

ふくしまの森林文化調査カード

県 HP公開 (可 否)

| | | | |
|-----------|---|---------------------|-------------------|
| 区分 | 1. 森づくり 4. 森と暮らし | 2. 森の恵み 5. 森の文化財 | 3. 森と技 6. 森の風景 |
| 分野 (ふりがな) | (分野) 流し木 | (ふりがな) ながしぎ | |
| 地域独特の呼び方 | — | — | |
| タイトル | 木流し | | |
| 伝承地域 | 三島町 大石田 | | |
| 由来 | (いつ、どこで、誰によって起こり、どのようにして現在まで (いつまで) 伝えられてきたか) 貞享2年(1685)の風俗帳には、只見川・伊南川・大川での木流しの記載がある。 | | |
| 内容 | (内容と共に、行事・祭りの場合は実施の時期、郷土料理の場合レシピなども) 流し木は、秋口に山入りしての作業となる。 冬に伐っておいた薪は乾燥しており、これを川に運び流す(木流し)。この時、他人との薪を区別するために木に印を付ける。印を付けない木は流してはいけなかった。だいたいの流す日割りを個人毎に決めていた。 木を揚げる場所は決まっており、そこで引き上げた薪を仲買人に売っていた。川には障害物が沢山ある。これを鳶口で取り除くことを尻払い(しっぽらい)という。 | | |
| 文化財等の指定状況 | — | | |
| 問い合わせ先 | 三島町教育委員会 | | 電話0241-48-5599 |

【継承活動を行っている方がいる場合】

| | | | |
|----|---------------|---|---|
| 個人 | 氏名 (ふりがな) | | ※顔写真がありましたら、コピーか電子ファイルをご恵願います。(貼り付けずに、名前がわかるようにして同封ください。) |
| | 性別・年齢 生年月日 | 男 ・ 女 歳 明治・大正・昭和・平成 年 月 日 生 | |
| | 住所・電話 | 〒 電話 | |
| | 職 業 | | |
| 団体 | 団体名 (ふりがな) | | |
| | 代表者氏名 (ふりがな) | | |
| | 団体の設立年月日 | 明治・大正・昭和・平成 年 月 日 | |
| | 問い合わせ先 | | 電話 |

【フリーフォーマット】

キーワード

<木流し>



(写真提供：奥会津書房)

木流しには、村内の薪として使用するために運搬する方法と、只見川や大川などの雪どけ水を利用して、建築材などの木材を筏（いかだ）に組んで新潟まで流す方法がある。筏流しの職人たちは、新潟方面から来たという。